

# 令和4年度助成事業

## 1 県ト協単独助成事業

令和4年4月1日時点

### 【労働・安全対策事業】

助成項目		助成額 共通(単位:円)		R4予算額 (単位:千円)	要件	
		G事業者 対象助成額				
安全装置等導入促進助成金	全ト協対象機器以外 (後方視野確認・側方視野確認支援装置)	2,000 3,000		200	・1事業者10台 ・1台あたり取得価格(税抜)の1/2	
ドライブレコーダ機器導入促進助成金	全ト協選定機器 ・運行管理連携型	4,000 6,000		800	・1事業者 登録台数の30%または10台を上限 ・1台あたり取得価格(税抜)の1/2	
	全ト協選定機器 ・標準型 ・簡易型 上記以外の機器	2,000 3,000				
アルコール検知器増強導入促進助成金		15,000 30,000		500	1事業者あたり ・購入またはリース費用の1/2(税抜)	
適性診断機器導入助成金		30,000 60,000		60	1事業者あたり ・導入費用(税抜)の1/2 ・1事業者1セット	
貨物自動車トコ協 安全運転研修助成金 等	安全運転研修等	ドライビングアカデミー ONGA(1泊2日)	24,000 34,000	340	【共通】・交通費等各社負担 ・受講料(49,500円)の一部助成	
		ドライビングアカデミー MIYUKI(1泊2日)	20,000 28,000			
	初任運転者等研修	県ト協(指定)【半日】 マジオDS 空港DS	10,000 15,400	1,134	500	・受講料(15,400円)の一部助成
		県ト協(指定) マジオDS	4,000 6,000			
	高齢運転者等研修 *新規	県ト協(指定) マジオDS	4,000 6,000	100	・受講料(11,000円)の一部助成	
	事故・違反運転者研修	県ト協(指定) マジオDS	5,000 10,000	100	・受講料(34,600円)の一部助成	
運転免許取得助成金	大型免許	80,000 100,000	8,000	・会員が負担した免許取得費用(税抜)の1/2 ・1事業者2名上限 *G事業者は、3人目から助成額の半額とし、 1事業者5名上限 *高等学校の新卒者の準中型免許取得(普通 免許を併せて取得する場合は、普通免許取得の 費用を除く。)については、1事業者あたりの上限 は設けない。		
	大型免許 (限定解除含む。)	40,000 50,000				
	けん引	40,000 50,000				
	中型免許 (限定解除含む。)	40,000 50,000				
	準中型免許	40,000 50,000				
	準中型免許 (限定解除)	25,000 30,000				
	健康診断助成金 (定期健康診断)	定期健康診断			1,500	4,000
脳ドック・心臓ドック検査	脳ドック・心臓ドック検査	10,000	100	・1事業者2名上限		
てんかん検査	てんかん検査	5,000				
睡眠時無呼吸症候群スクリーニング 検査等助成金(精密検査)	精密検査	10,000	50	・1事業者2名(*G事業者4名) ・精密検査費用1万円上限		
適性診断受診助成金	一般診断	1,200	3,000	・1事業者登録台数1.2倍上限 ・2,400円の半額助成		
	初任診断	1,200	1,464	・4,800円の一部助成		
	適齢診断	1,200	252	*1名あたり初任・適齢・一般診断のいずれか年度1回		
運転経歴証明書申請助成金	運転記録証明書	670	7,000	全額助成 1事業者登録台数1.2倍上限		
運行管理者等一般講習受講助成金	一般講習	3,200	4,160	全額助成		
セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト 参加助成金	参加費	1,650	710	1チームあたり参加費の一部助成		

### 【新型コロナウイルス感染防止対策】

助成項目	助成額 (単位:円)	R4予算額 (単位:千円)	要件
新型コロナウイルス感染防止対策助成金	右記参照	5,000	(1)感染防止物品(1会員上限) ・20台未満 2万円 ・20台以上~50台未満 3万円 ・50台以上~80台未満 4万円 ・80台以上 5万円 (2)感染者発生事業所消毒費用及び検査費用(1会員上限) ・20台未満 20万円 ・20台以上~50台未満 30万円 ・50台以上~80台未満 40万円 ・80台以上 50万円

# 1 県ト協単独助成事業

令和4年4月1日時点

## 【環境・エネルギー対策事業】

助成項目		助成額 共通(単位:円)	R4予算額 (単位:千円)	要件
		G事業者 対象助成額		
EMS用機器導入促進助成金	全ト協選定機器	8,000 10,000	500	・1事業者5台上限
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(県ト協) 蓄冷クーラー	16,000 20,000	200	・1事業者2台上限 ・購入費用(税抜)の1/2 購入費用(税抜)の1/2 (マット・毛布)を含めて枚数は1事業者 登録台数の30%または10枚を上限
	(県ト協) 蓄熱マット(ベット)	4,000		
	電気毛布	5,000		
エコタイヤ導入促進助成金		1,000	1,000	・1事業者50本上限 ・1本あたり1,000円
グリーン経営認証制度促進助成金	新規認証	30,000	400	・新規認証及び更新認証あわせて 1事業者申請1回のみ
	更新認証	20,000		

# 2 全ト協助成事業

## 【労働・安全対策事業】

助成項目		助成額 共通(単位:円)	R4予算額 (単位:千円)	要件
		G事業者 対象助成額		
突発性疾患予防治療対策助成金	事前申込 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等助成金 ※事前申請が必要です。	5,000	1,500	・登録台数80台以上 1事業者40名上限(*G事業者50名上限) ・登録台数40~79台 1事業者30名上限(*G事業者40名上限) ・登録台数20~39台 1事業者20名上限(*G事業者30名上限) *登録台数20台未満 登録台数上限
安全装置等導入促進助成金	全ト協助成対象機器	20,000	2,500	・1事業者10台上限(*G事業者30台上限) ・機器価格(税抜)の1/2(2万円上限) ・側方視野確認支援装置は、車両総重量7.5トン以上の事業用トラックの左側に側方カメラを装着に限る。 ・後方と側方視野確認支援装置両機能の一体型の対象機器機器価格(税抜)の1/2(4万円上限)
点呼支援機器導入促進助成金	全ト協助成対象機器	100,000	500	・1事業者1台 ・点呼支援機器等導入費用(税抜) 10万円上限 *中小企業事業者に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下)
貨物自動車(安全運転研修助成金)等	安全運転研修等	(特別研修) 全ト協指定研修施設のみ (安全運転中央研修所、ONGA・MIYUKI等)	各研修施設の受講料参照 7割 各研修施設の受講料参照 全額	1,500 ・受講料の一部助成 *交通費等各社負担
突発性疾患予防治療対策助成金	血圧計導入促進助成金	全ト協助成対象機器 全自動血圧計(業務用)	50,000	750 ・取得価格(税抜)の1/2(5万円上限) *中小企業事業者に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下)

## 【環境・エネルギー対策事業】

環境対応車導入促進助成金 ※事前申請が必要です。	①天然ガス自動車	2トン 222,000 4トン 559,000 大型 1,000,000	386	・全体(CNG・ハイブリッド・電気自動車)を通して 1事業者2台(*G事業者3台上限) ・電気自動車については、中小企業に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下) *助成額は国の定める価格差によって変更あり *大型:車両総重量25トンクラス
	②ハイブリッド自動車	2トン 193,000 4トン 431,000 大型 300,000		
	③電気自動車 (車両総重量2.5トン超)	300,000		
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(全ト協助成対象機器) エアヒータ・車載バッテリー式冷房装置	60,000	120	・1事業者1台(*G事業者2台) ・機器取得価格(税抜)の1/2(6万円上限)

## 【経営・近代化促進事業】

(*全ト協) 自家用燃料供給施設整備支援助成事業	新設	1,000,000	2,000	※公募期間あり ただし、公募期間内に申請が予算総額を超過した際には、1件あたりの助成金額を減額する場合があります。
	増設	300,000	300	
中小企業大学校講座受講促進助成金	中小企業大学校の 定めた研修	-	398	短期講座:受講料の2/3 長期講座:受講料の1/3(全ト協分のみ) ※web研修含む web研修…中小企業大学校のインターネットを活用した研修 ■国、自治体、他団体から受講料の1/3以上の助成を受けた場合、全ト協分のみ(1/3)助成する。
信用保証料助成金	信用保証協会 保証料	-	200	1事業者保証料1/2(10万上限)

※1:登録台数:被けん引車を除く。 ※2:G事業者:Gマーク認定事業者(所)